

会社案内

Company Guide



浅香工業株式会社
ASAKA INDUSTRIAL CO.,LTD

会社概要

Company Profile



経営理念

Management Philosophy

良品声なくして人を呼ぶ

品質第一主義の製品・商品つくりと、自然環境との共生並びに
少子高齢化時代を見据えた新たな製・商品開発にチャレンジし、社会貢献を目指す。



ご挨拶

Message from the President



代表取締役社長 岡田 実

創業から360有余年の間、幾多の激動と変転の波にもまれつつも、時代の変遷の中で常に「人の生活」をテーマに、アウトドア用品から物流システム事業まで幅広く事業展開を重ねてまいりました。浅香工業は今、長い歴史に培われた専門技術と経験を生かし、常に新しいアイデアを盛り込みながら、ひたむきな行動力と豊かな創造力でさらなる前進を重ね、新しい時代を創ろうとしています。当社は「良品声なくして人を呼ぶ」を創業以来のモットーとして、品質第一主義の経営理念としております。これまで、お客様に満足いただける製品を提供し、品質に対する信頼を得てまいりました。更に全社員参加の品質保証システムを確立し、お客様の視点に立ち、お客様のニーズに機敏に対応できる企業として、常に高い目標に向かって邁進することを経営の基本といたします。また自然環境との共生や、少子高齢化時代を見据えた新たな商品つくりに徹することが、当社の社会的使命であると確信しております。こうした当社の姿勢に何卒ご理解を賜り、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

数字でASAKA



創業は今から360年前。商人の町として栄えていた堺で、最初は名産品の刃物を扱う問屋を営んでいました。



金象印が誕生したのは1905年。強く、優しく、大地を踏みしめながら皆様とともに115年間歩んできました。



お客様のニーズに応えて革新的な商品を生み出してきた浅香工業。現在国内工場で製造するショベル・スコップの自社製品は、約150種類に及びます。



職人が作った道具を消費者に取り次ぐ、問屋として創業した浅香工業。今もニーズに応えて各地から良品を集めており、自社商品と合わせて全取扱品目は3000種類を超えます。



浅香工業は『日本製ショベル・スコップ』のシェアNo.1メーカーです。
※出典：全国ショベル・スコップ工業協同組合の販売実績データ



浅香工業の製品はアフリカ・中東をはじめ、欧米各国やオーストラリア、韓国、台湾など、世界18カ国へ輸出されています。

浅香工業はトータルに 生活＆産業シーンをデザインします

ショベル・スコップ



ショベル・スコップ
スペード・円匙

園芸用品



移植コテ・鎌・鋏
散水用品

農具



ホーク・鍬・レーキ
草削り・ジョレン

工事用機器



ハンマー・ツルハシ
金テコ・掛矢

運搬具



台車・一輪車
ロールボックス

除雪用品



スノーカート・雪かき
スコップ・プッシャー

防災用品



一時退避BOX
災害用救助セット
災害時運搬車両

物流機器



移動ラック・回転ラック
重量ラック・中軽量ラック

事業紹介

Business Introduction

約130年前、ショベル・スコップの製造からスタートし、土木・園芸用品を中心に生活関連用品をプロデュースしています。



360年の
伝統

今から約360年前の寛文元年、江戸幕府四代将軍 德川家綱の治世に創業し、代々、堺名産刃物問屋を営み「宝長久（ほうちょうきゅう）」の名をもって世に知られていました。

当社は創業以来、常に「人の生活」をテーマに多くの生活関連用品をご提案、ご提供してまいりました。今後も伝統に培われたノウハウを活かし、社会のニーズに合った商品つくりを目指すことをお約束し、そしてショベル・スコップの総合メーカーとしての役割を果たしてまいります。

包丁から
ショベル・
スコップへ

浅香藤兵衛による打刃物問屋の創業から数百年を経て「包丁屋久兵衛」を名乗り、刃物つくりの基本である加熱・冷間铸造、成型、熱処理の技術を駆使し、1893年（明治26年）に日本で初めてショベル・スコップの国産化に成功。以来130年以上の長きに渡り技術を伝承し、現在ではショベル・スコップをはじめ、農具や園芸用品はもちろん、物流機器の分野においてもその技術力は活かされています。

品質第一主義の
製品つくり

当社の経営理念である「良品声なくして人を呼ぶ」は、良い製品を作り続けることがお客様の信頼を得ることであり、また当社製品を多くの方にお選び頂けるものと考えております。これからも『折れず曲がらず プロが認める品質』信頼の証「金象印」のブランドをより多くの方々に知っていただき、金象ファンとなっていただけるよう、日々、創意工夫と努力に専念してまいります。

事業紹介

Business Introduction

法人を中心としたお客様の作業・保管効率アップなど、物流システム面でのあらゆるニーズにお応えするため、当社の技術スタッフとも連携しながら、問題点の改善も含めて幅広くご提案いたします。



日々進化を続ける物流は、高速道路の整備や車両の近代化によりスピード化されてきました。現在では物流情報処理に加え、保管と荷役も重要な役割を担っており、今やそのすべての工程において効率化が求められています。

当社は、お客様のあらゆるニーズにお応えし、電動移動ラックや回転ラック、電動流動ラック、固定ラック、特殊ラックなどの各種物流機器を効率よく活用し、ご提供いたします。スペースの活用、省人化に貢献し、空間をプロデュースしてお客様のご希望をカタチあるものにしていきます。



企業は、従業員や顧客の安全を第一に考え防災活動に取り組まなければなりません。また、地域社会の一員として、被害の軽減と災害復旧、復興に貢献する義務を負っています。さらに、災害や事故で重要な業務を中断しないこと、中断しても早期回復することが求められています。

当社では、電動移動ラック等の物流機器類だけでなく、倉庫や工場内で地震発生時の構内作業員や訪問者の一時的な避難場所としてご使用いただくための耐衝撃・高強度な一時退避ボックス「イエローボックス」などのBCP（事業継続計画）関連用品の開発にも取り組んでおります。

その他の活動

Others

SDGs Sustainable Development Goals

当社は自然環境との共生や、少子高齢化時代を見据えた新たな商品つくりに徹することが、当社の社会的使命であると確信しており、持続可能な社会の発展に向けてSDGsに積極的に取り組んでいきます。

当社が取り組んでいるSDGs目標

●環境資源保護の取り組み ●エネルギー消費の抑制 ●働きがいのある職場環境 ●地域社会への貢献



環境保全活動

私たちは地球資源を使って経済活動を行っている社会の一員として、持続可能な地球環境づくりは後世へバトンを渡す上で責務と考えており、以下の取り組みを行っております。

- ①エネルギー消費の抑制
- ②エネルギーの創造
- ③有害物質等の削減
- ④環境型社会への寄与
- ⑤環境の創造と共生
- ⑥地域環境美化活動

当社ショベル、スコップの売上金の一部は、地球環境基金を通じて国内外の環境保全活動に役立てられております。



金象本舗 Online Shop

金象本舗は浅香工業株式会社が運営する公式オンラインショップです。常時約4000アイテムを取り揃えております。

浅香工業の公式通販サイト【金象本舗】→

<https://shop.asaka-ind.co.jp/>

金象本舗



金象本舗
KINZOUHONPO

SNS Social Networking Service

商品紹介や会社敷地内で育てている作物の記録などをInstagramで随時発信しています。

Instagram アカウント : asaka_industrial_co_ltd



その他 Others

堺・泉州を代表する企業100選に選出されました。

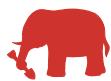
堺・泉州を代表する企業

Best 100 Companies Selected By Made In Local Seasonal 2021-2022



優れた製品・サービスや技術力を有し、かつ事業活動において地域発展に貢献する企業に与えられる堺技衆の認証を取得しました。





概要 Profile

社名	浅香工業株式会社
代表者	代表取締役社長 岡田 実
創業	寛文元年（1661年）
設立	1931年11月25日
資本金	8億2,960万円
株式	東証スタンダード市場
本社	堺市堺区海山町2丁117番地
支店	関東支店・北海道支店・名古屋支店 福岡支店
従業員	148名（2023年3月）
売上高	85億円（2023年3月期）
事業内容	ショベル・スコップ、園芸用品、 土木建築工事用機器、農具、木工製品、 生活関連用品、店舗什器、電動移動棚、 回転ラック、重・中・軽量ラック等 物流システム機器類の製造・販売
関係会社	子会社 国富産業株式会社（宮崎県）
URL	https://www.asaka-ind.co.jp/



本社社屋



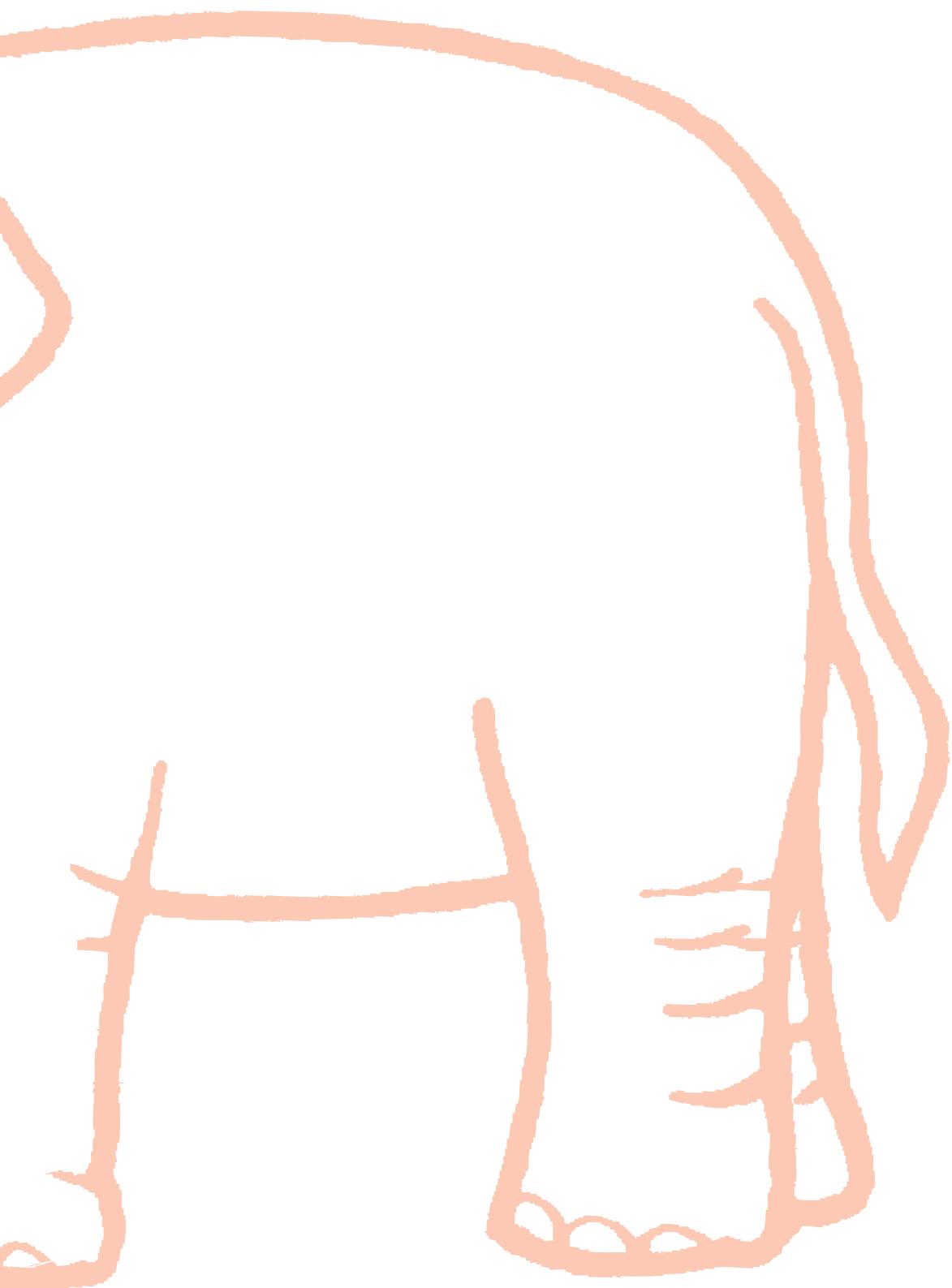
役員 Company Officers

代表取締役社長	岡 田 実
常務取締役	河 本 幸 博
取締役	菅 浩 範
取締役	小 原 誠
取締役	田 中 隆 信
取締役(常勤監査等委員)	林 弘 章
社外取締役(監査等委員)	中 務 正 裕
社外取締役(監査等委員)	田 中 宏 明



沿革 History

1661年	寛文元年、堺商人として創業。 代々堺名産の打ち刃物問屋を営み、「宝長久」の名で知られる。
1893年	6代目浅香久平は土木・鉱山事業勃興の機運をいち早く見越し、明治26年に我が国で初めてショベル・スコップの生産に成功。堺綾之町において企業化を果たす。
1897年	〈象印〉商標を登録、現在に引き継がれ当社のシンボルマークとなる。
1931年	11月25日、会社組織に改組。 社名を「株式会社浅香本店」として発足。（資本金65万円）
	 明治時代のショベル・スコップ  1931年 株式会社浅香本店
1949年	大阪証券取引所（現在、東京証券取引所）に上場。
1961年	東京都墨田区に東京営業所を開設。 (現在、関東支店：さいたま市北区)
1963年	ショベルに次ぐ新しい柱として、新分野を開拓すべく特機課を設置。 新製品の開発に着手し、これが今日の物流システム部の起源になる。
1972年	物流関連機器の各種ラック、パレットなど相次いで開発。 その販売も本格化し、物流機器メーカーとしての体制を整えるべく、工場の充実を図るとともに特機課を物流課に改称する。 北海道江別市に北海道営業所を開設。（現在、北海道支店）
1975年	愛知県春日井市に名古屋営業所を開設。（現在、名古屋支店） 福岡市博多区に福岡営業所を開設。（現在、福岡支店）
1982年	重量用回転ラックの開発に成功。これを機に、相次いで関連製品も開発。物流機器製品の生産販売の体制が整う。
1996年	新しい店舗作りをサポートする、ハイパー什器営業担当部門（現在、商業施設課）を新設。
1998年	関東地域におけるホームセンター向け営業基盤を拡充強化する目的として、茨城県稲敷郡に物流センターを設置。
2005年	子会社の国富産業株式会社（宮崎県東諸県郡国富町）と株式交換を行い、同社を完全子会社とする。
2010年	インターネットによる通信販売「金象本舗」を開始。
2022年	東京証券取引所の市場区分見直しにより、東証スタンダード市場上場となる。



浅香工業株式会社

URL.<https://www.asaka-ind.co.jp/>

本社 大阪府堺市堺区海山町2丁117番地
関東支店 さいたま市北区日進町3丁目426番地1号
北海道支店 江別市工栄町20番地1
名古屋支店 春日井市鳥居松町4丁目96番地A
福岡支店 福岡市博多区博多駅南5丁目19番7号

TEL (072) 229-5221 (代)
TEL (048) 657-8358 (代)
TEL (011) 383-3136 (代)
TEL (0568) 27-5161 (代)
TEL (092) 471-6185 (代)